

## イランの核兵器と輸出管理～中東情勢について

平成 24 年 3 月 24 日

大野元裕

### 1. 「アラブの春」以降のポピュリズム政治とイラン危機

- (1) ショート・メッセージによる革命  
過去の多くの革命：思想・宗教OR組織  
新たなメディアが媒介したショート・メッセージによる革命
- (2) たどり着いた帰結  
伝統的な帰属意識・同胞意識への回帰  
権力の分散化と混乱

### 2. 中東域内外の連立方程式への与件

- (1) イラン危機前夜の中東の状況：「アラブの春」に加えて  
スンニー派 VS シーア派意識の高まり：ポスト・イラク戦争  
政府レベルにおける反イスラエル・反米意識の後退  
アラブの連帯意識の敗北：バアス党、パレスチナ問題、アラブ社会主義
- (2) イランは 2006 年のヒズボラーたり得るか？
- (3) 反イスラエルを軸としたアラブの連帯は復活するか？  
パレスチナにおける不満、イランをめぐるハマースとファタハの駆け引き
- (4) シリア・カード、イラク・カードの影響  
シリアの混乱とヒズボラーへの武器供給路途絶  
米軍撤退後のイラク防空網
- (5) オバマ政権の意図  
攻撃させないための国防権限法  
イスラエルの恐怖：09 年以降、300 億ドルの対イスラエル軍事支援
- (6) 日本の立ち位置

2009 年 8 月 28 日付 IAEA 理事会宛エルバラダイ事務局長報告書（一部抜粋要旨）

19) イランに関する情報についていくつかの加盟国が付した制限は、IAEA が本件に関するイランとの詳細な協議を実施する上で障害となった。それにもかかわらず、文書に記された情報は、様々な時期に複数の情報源からもたらされたものであり…

2011 年 11 月 8 日付 IAEA 理事会宛天野事務局長報告書（一部抜粋要旨）

42) IAEA の分析と懸念の基礎とする情報は、複数の加盟国、IAEA 自身の努力、イランから提供されたものを含め、広い範囲の個別の情報源からもたらされている。それは、技術的な文脈、関係する個人や組織および時間的枠組みからもつじつまの合うものである。